



2018年3月期 第3四半期決算説明会

2018年2月14日 株式会社ぱど 代表取締役社長 倉橋 泰 (東京証券取引所JASDAQ 証券コード4833)

ハイライト



- 1. 営業利益 前年同期比299百万円改善 第1四半期以降、3四半期連続で前年 同期比利益改善。
- 2. 経営改善が順調に進行し、今期計画は達成見込み。
- 3. 来期以降の事業成長に向けて、 従来のメディア業を中心としたビジネス モデル転換の動きを加速



第3四半期決算概要

業績ハイライト



AFFLUENTシリーズを中心としたターゲット媒体成功による売上増、ページコントロールの精度向上による粗利率改善に成功、3四半期連続で前年同期比利益改善。

(単位:百万円)

	2017年3月期 第3四半期累計	2018年3月期 第3四半期累計	増減額	増減率
売上高	5,099	5,098	-0	-0.0%
売上総利益	1,998	2,229	+230	11.5%
販管費	2,321	2,253	-68	-2.9%
営業利益(損失)	-322	-23	+299	1
経常利益(損失)	-308	-22	+286	-
当期純利益	-517	-46	+471	_

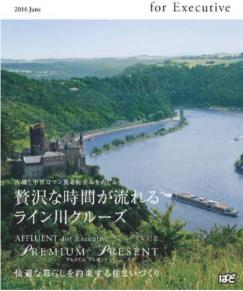
業績ハイライト



"ターゲット媒体"創刊・拡大により 新たなクライアント獲得に成功

富裕層向け DM型送付





ママ向け 幼稚園保育園配布



シニア向け 一戸建て配布



業績ハイライト



2018年3月期営業利益予算達成見込み

業態に伴う業績傾向として、第3四半期は赤字、第4四半期に利益が集中するビジネスモデル。今期は第3四半期が赤字幅縮小、第4四半期に大きく利益を積み上げる予定



業績推移と今期予想



業績回復&中長期成長のための 土台構築を行う

(単位:百万円)

	2016年 3月期	2017年 3月期	2018年 3月期(予想)	増減額 (前期比)	増減率 (前期比)
売上高	7,539	6,997	7,400	+403	+5.7%
売上総利益	2,958	2,799	1	-	I
販管費	3,134	3,111	1	-	I
営業利益(損失)	-175	-311	230	+541	I
経常利益(損失)	-179	-338	220	+558	-
当期純利益	45	-561	160	+721	_

連結貸借対照表(要約)



(単位:百万円)

資産の部	2017年 3月期	2018年 3月期 第3四半期	増減
流動資産	3,282	2,908	-374
固定資産	229	332	+102

負債・ 資本の部	2017年 3月期	2018年 3月期 第3四半期	増減
流動負債	1,877	1,797	-80
固定負債	566	415	-151
負債合計	2,444	2,213	-231
株主資本	1,010	964	-46
純資産合計	1,067	1,027	-40
負債純資産 合計	3,512	3,240	-271



第4四半期・来期以降について

経営資源の集中



岡山支局のFC化と 子会社コミュースタイル売却を実施



(ぱど岡山版)



コミュースタイル運営の 「手作市場」の売り場

媒体力の強化



好調な「AFFLUENT」シリーズから 経営者対象メディアを2月に新創刊





地方創生特集にて Jリーグチェアマン村井満氏の 巻頭インタビュー







グループシナジー取り組み状況



グループ各社の広告掲載を ぱどが持つ媒体にて実施









来期以降に向けた事業強化



好調な求人広告分野をさらに強化するため、 ぱどに掲載される求人情報、ぱどが持つ派遣先情報を 集約したポータル「ぱどJOB」オープン予定。



来期以降に向けた事業強化



浜松をテストエリアに、「婚活イベント」で利用する簡易 Webツールを制作。地域のお店でイベントを開催、 ぱど誌面で参加者を募集。今後は送客による成功報酬 モデルと組み合わせて地域活性化につなげる。







備考



この資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、この資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で為した判断に基づくものです。

しかしながら、現実には、通常予測しえないような特別事情の発生または、通常 予測しえないような 結果の発生等により、本資料記載の業績見通しとは異なる 結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社と致しましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めて参りますが、本資料記載の業績見通しのみに全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願い致します。

尚、いかなる目的であれ、当資料を無断で複写複製、または転送等を行わないようにお願い致します。